

防犯だより

窃盗犯が下見をするときに、よく使う手口が

インターホンを押して留守かどうか

確かめる  というものです。

警察  のデータによると、

45.7%の窃盗犯  が

インターホン  を使って

留守を確認します。

窃盗犯  の留守確認やいたずらなどに

使われるインターホン  ですが、

録画機能  のついたものに

変えるだけで強力な

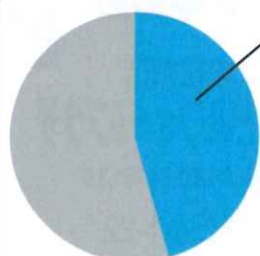
防犯アイテム  となります。



STOP! 犯罪!

新しい日常に、新しい安心を!

窃盗犯は留守をドアホンで確認します!



インターホンで呼ぶ

45.7%

カメラ付ドアホン設置の家は録画されるのを嫌って、窃盗犯も敬遠する確率が高いのです



カメラなし



カメラあり

〈窃盗犯が行う留守の確認方法〉

*出典：(財)都市防犯研究センターJUSRIレポート(警察庁「住まいる防犯110番」より)